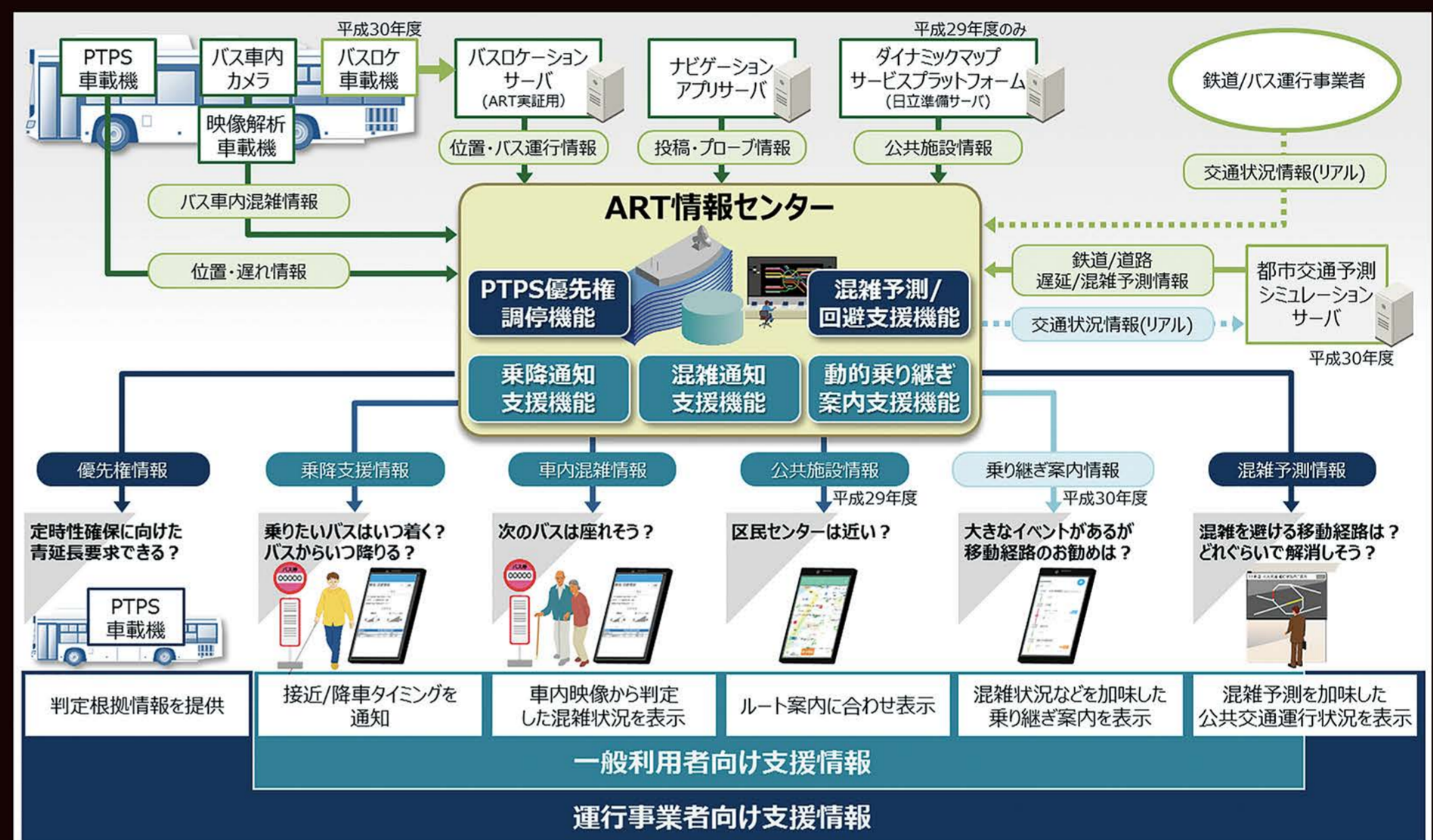
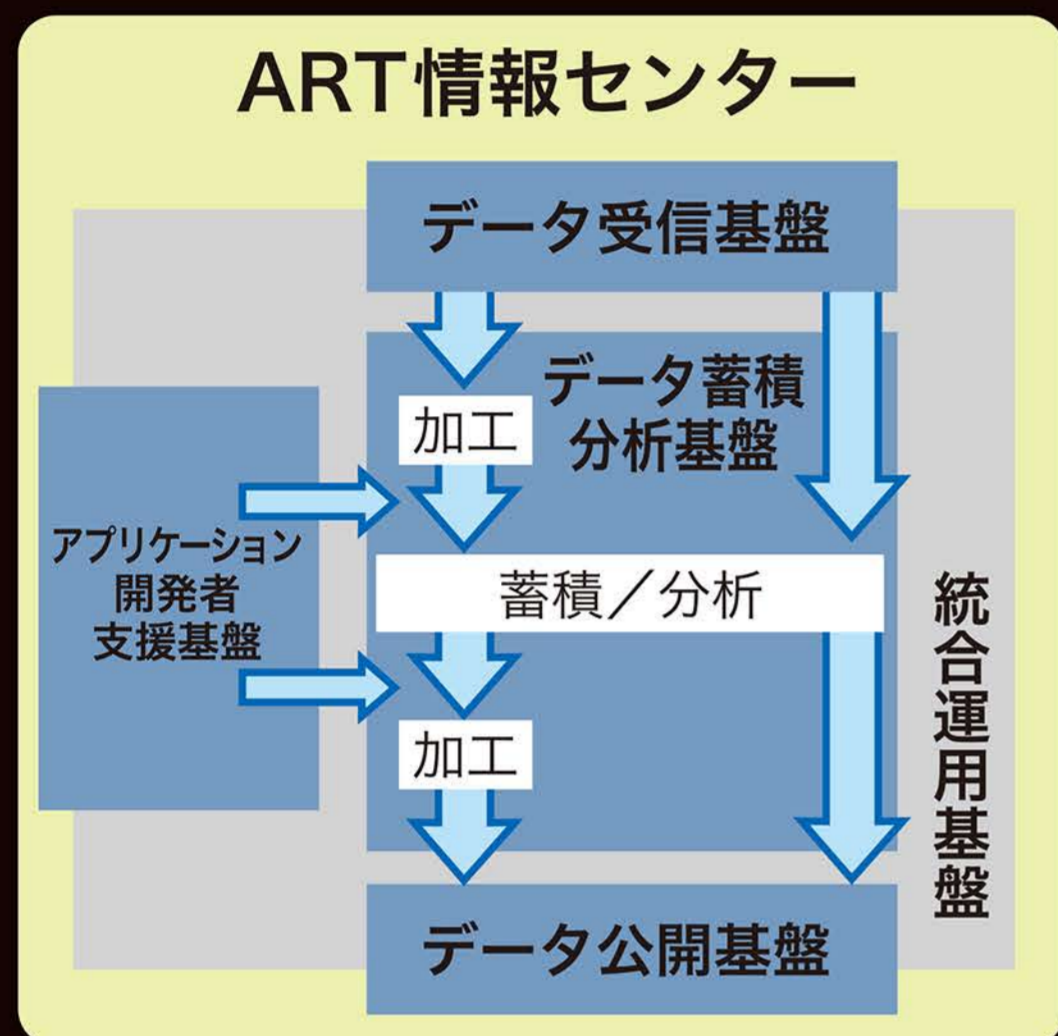


誰かが移動しやすくなるために、公共交通に関わる情報を一元化し、事業者も利用者も使いやすい形で情報を提供します。

情報センター、バス情報サービス

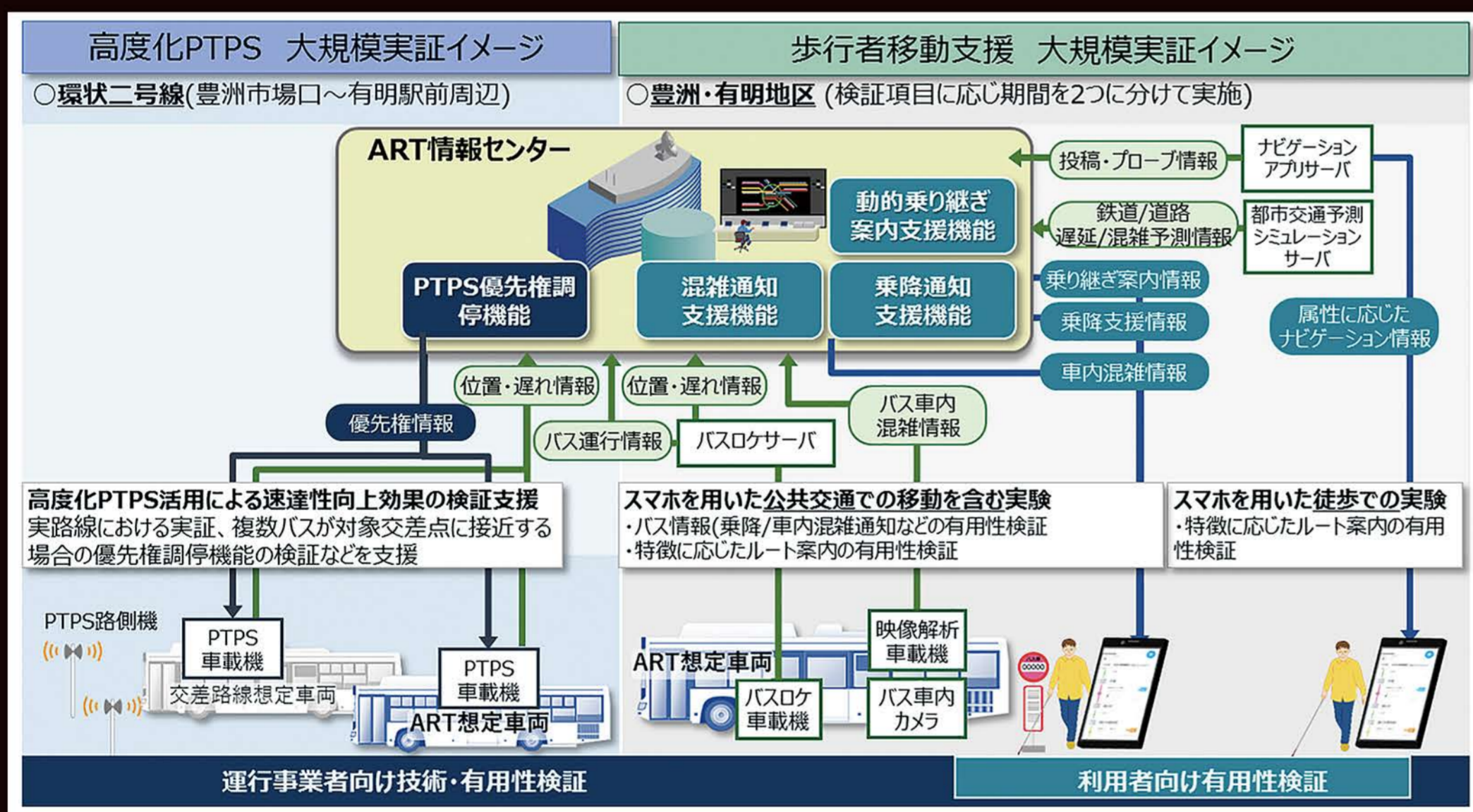
HITACHI
Inspire the Next

- ・ 情報(位置、遅れ、混雑など)の収集を行うデータ受信基盤、蓄積・加工するデータ蓄積分析基盤、提供するデータ公開基盤など、5つの基盤を有する仕組みにて情報センターを構築
- ・ 上記情報センターに、大規模実証で必要と考える5つの支援機能を試作
- ・ 情報提供サービスの一例として、バス情報を提供するアプリを試作



(1) 大規模実証支援

「高度化PTPS」「歩行者移動支援」それぞれの大規模実証を実現 / 支援する機能を提供



混雑状況の取得、表示(例)

写真：車いすスペースの判定



表：本実証における混雑状況の考え方

項目	内容
車両満空レベル	1~4 (1:イス空あり、2:イス満、3:通路空あり、4:混雑)
車いす満空	0:空き、1:満

(2) バス情報サービス(一例)

■ 運行事業者向け

- ・ 高度化PTPS対応の優先権調停判断支援機能提供

■ 一般利用者向け

- ・ バス車内の混雑状況の取得、表示
- ・ 乗りたいバスの乗るタイミング、降りるタイミングの通知

アプリケーション利用イメージ

